

会田桃子 violin
 田中信正 piano
 坂井紅介 contrabass

2019 11月30日(土)

開場 19:30
 開演 20:00~ night live

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500 円+2drinks order

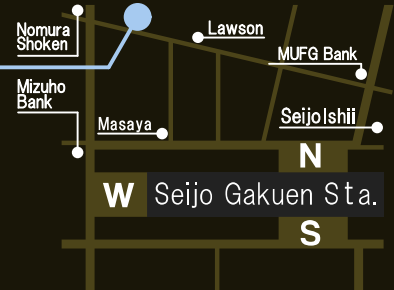
CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
 必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
 ご記載ください。



田中信正

1968年横浜生まれ。4歳より電子オルガンをはじめ、16歳でクラシックピアノに転向。国立音楽大学作曲学科中退。クラシックピアノを小灘裕子、ジャズピアノを藤井英一、橋本一子、佐藤彦彦 各氏に師事。1993年横浜ジャズプロムナード第一回コンペティションで、グランプリ及び個人賞ベストプレイヤー賞受賞。共演者と創り上げる自由で即興性に富んだ演奏活動は、JAZZのフォーマットばかりではなく多岐に渡る。現在は、数多くのユニットのメンバーとしてライブやレコーディングに参加している。ピアノトリオの範疇を超えた自己のユニット「田中信正KARTELL (山田晃路b、大槻カルタ英宣ds)」、2010年より酒井俊ユニットのベトナム公演に度々参加、林正樹(pf)とのPiano duo「のぶまさき」、2014年からは超弩級ユニット「田中信正トリオ作戦失敗 (落合康介b、橋本学ds)」を始動、好評を博している。2018年10月、「田中信正トリオ作戦失敗」による第二作CD「キティ組曲」をリリース。
<http://tnobumasa.net/>

会田桃子

横浜市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。在学中よりアストル・ピアソラやアルゼンチンタンゴに興味を持ち、バンドネオン奏者小松亮太氏のタンゴバンド「小松亮太&ザ・タンギスト」でタンゴの演奏を始める。卒業後は小松氏のバンドで数年間ソロバイオリン奏者を務め、国内外のコンサートで活躍。その後度々本場ブエノスアイレスを訪れ、現地のミュージシャンたちとのライブや、ブエノスアイレス市立タンゴオーケストラ学校への短期入学などで研鑽を積んだ。2009年アストル・ピアソラ作品、オリジナルなどを演奏。Jazzの即興性をより強く含んだ、更に新しい形のタンゴを模索するネオアルゼンチンタンゴバンド「M.Locura」を立ち上げる。2010年ギターChiei、ケーナ・サンポーニャの山下TOPPO洋平と南米音楽のエキスパート3人で共に立ち上げた「とぼけるっちえ」。同年12月、ファーストアルバム「とぼけるっちえ」をリリース。それぞれのオリジナル、タンゴ、ウルグアイ音楽などをコ3声のコーラスで聞かせる。

坂井紅介

ハンク・ジョーンズ、ジョー・ヘンダーソン、ヘレン・メリル、ミッシェル・ルグラン、エグベルト・ジズモンチ、スティーブ・ガッド、日野元彦、など世界のジャズ界をリードするミュージシャンと共演。幅広い音楽性で多くのアーティストに招かれ、国内外のユニットに参加。演奏の場は米国や欧州だけでなく、アジア、アフリカにも及ぶ。自己のグループで1993年より名古屋芸術創造センター、2000年にカザルスホールにおいてコンサート。作曲にも才を発揮し、映画、テレビ、舞踏、アーティストのCDに作編曲を提供するなど、活動範囲は広い。1997年5月、全曲オリジナルのリーダーアルバム「TRIPトリップ」をリリース。現在、自己のグループやソロベース活動の他、土岐英史、などのステージで活躍。横浜在住。